

## 新任の検査課係長の心得 (放射線技師) 佐藤洋史

経験豊かな 検査課係長の自己紹介です。  
放射線技師である佐藤係長へインタビューしました。



自己紹介  
佐藤洋史(さとうひろし)  
昭和47年6月11日生まれ  
平成6年弘前大学医療技術短期大学部卒  
平成6年4年 JA 北海道厚生連に入会  
同月より網走厚生病院に勤務  
平成15年 旭川厚生病院に異動  
平成19年 帯広厚生病院に異動

皆さんはじめまして。  
診療放射線技師の佐藤洋史です。  
4月より愛生会病院のスタッフとして採用していただきました。  
今後ともよろしく願い致します。

仕事の中では「何が得意」、というものは無いのですが、帯広厚生病院在職中の半分近く(約2年弱)はエコー(超音波)検査を担当していました。今回、自己紹介を書くに当たりエコー検査業務についても触れていただきたいとお話でしたので、エコー検査の概要を書き記したいと思います。

エコー検査の大きな特徴として、「放射線を使わない」事が上げられると思います。

呼んで字のごとく、耳で聞くことが出来ない音、超音波を体内に当てることにより体の構造を任意の断面で画像化します。

基本的な原理は「やまびこ」と同じです。

エコー装置から体内に向けて聞こえない高い音(山に向かって「ヤッホー」とする様子をイメージして下さい)を送り込み、その際に体内で反射した音(「ヤッホー」のこだま)を画像化して体内を観察しています。

体内の構造を断層化して観察する検査として、似た検査にCTやMRIがあります。大きな違いとして、エコーは基本的に生体への影響は無い点があげられます。

エコー検査の利点を強調しましたが、弱点も当然存在します。

まず音を反射してしまうものが体内にあると、画像化できない点が上げられます。

体内では骨や空気があると見えない部分が出てきます。

体内に向けて発せられたエコーは骨などの硬い物質、腸管のガスなどの空気にあたるとそこでほとんどが反射してしまい、その先にある構造を画像化できなくなってしまいます。

また、あまりにも体厚がありますとエコーが減衰してしまい、画像として観察することが困難になる場合があります。力士の方を検査したことは有りませんが、多分難しいのではないかと思います。

先生の普段の仕事ぶりに、職場からはこんな声が寄せられています

佐藤先生は技師歴17年のベテランで、最近には主に超音波検査を担当されておりました。超音波検査は侵襲も少なく、頸部(頸動脈・甲状腺)心臓・大動脈、腹部(肝臓・胆のう胆管・膵臓・腎臓・脾臓・前立腺・膀胱・リンパ節・胃・腸管)など幅広く病気を見つける事が出来ます。ただ、超音波検査は熟練が必要で、佐藤先生のように豊富な経験を持っておられる場合、病気の検出率も向上します。

また、超音波検査のほか、CT検査(脳・脳血管 3D、胸部・腹部など)にも精通し、さらに当院で今までできなかった胃や大腸のバリウム検査も可能となりました。今後は通常の診察に加え、人間ドックも企画中です。

佐藤先生は人柄もすばらしく、あまりに律義すぎてこちらが恐縮してしまうくらい誠実な方です。皆様も気軽に話しかけてみて下さい。きっと笑顔で会話が弾むと思いますよ。

副院長 齊藤浩之 談



医療法人 愛生会病院

あたたかな心のあれあい

〒079-8340  
旭川市東旭川町共栄223番6  
tel 0166-34-3838  
Fax 0166-34-2867  
ホームページ www.aiseikai-hp.jp



## 目次

超音波エコーについて解説します P.1

…エコーの検査で何がわかるの？

…痛くないの？危くないの？

新任の放射線技師のご紹介 P.2

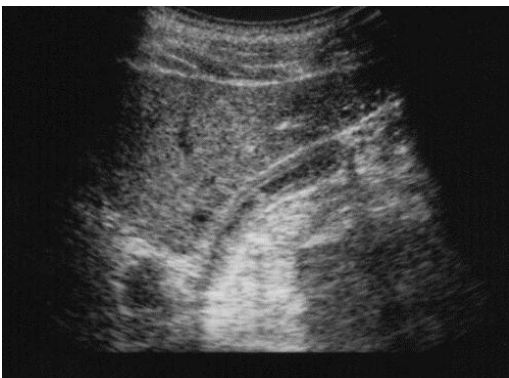
…新任検査係長の心得

…略歴紹介

## 超音波エコー検査について解説します

## 超音波エコーの特徴

エコー検査の大きな特徴として、「放射能を使わない」ことが上げられると思います。呼んで字のごとく、耳で聞くことが出来ない音、超音波を体内に当てることにより体の構造を任意の断面で画像化します。



## 超音波エコーの利点

CT では放射線による被曝は避けられないですし、MRI では磁場の影響をうける物体が体内に入っている場合、原則として検査が禁忌になります。この点、エコー検査においては MRI のように検査が禁忌となるケースはほぼありませんし、放射線の被曝も発生しないため体に優しい（何をもって優しいとするかは別としますが・・・）検査ではないかと思っています。

## エコー検査の種類

エコー装置で検査できる主な部位としては、心臓、腹部、頸部、乳腺、体表、頸部血管、四肢血管などがあります。また最近では、リウマチ疾患におけるエコー検査が注目されています。

## 当院のエコー検査は？

当院では、主に腹部でのエコー検査がメインとなっています。特に肝臓では様々な所見を観察することが可能です。

肝臓の脂肪沈着をはじめ急性期・慢性期の炎症、腫瘍性病変、肝表面の変化等々、エコー検査で得られる画像所見は多岐にわたります。

ほかに胆のう、膵臓、腎臓なども良好に観察されます。

